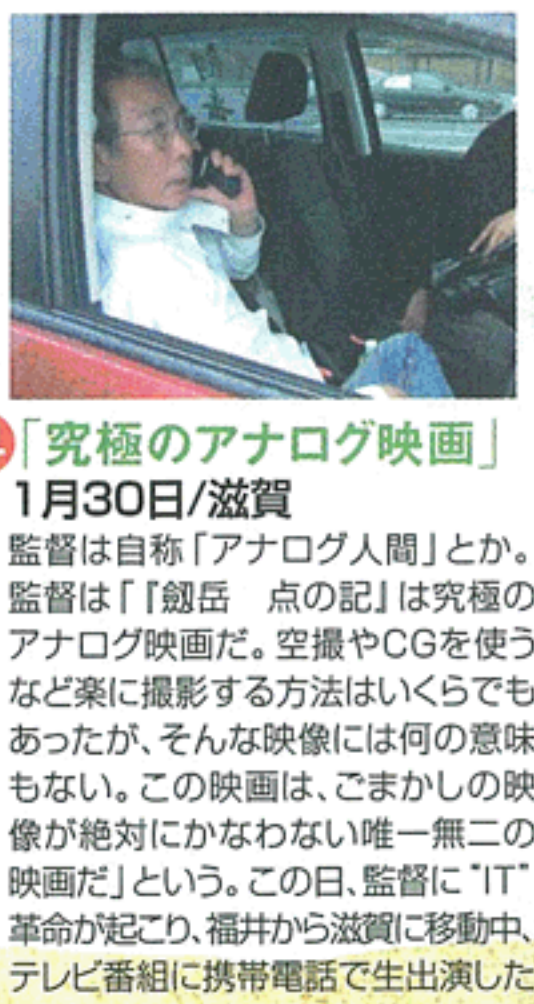
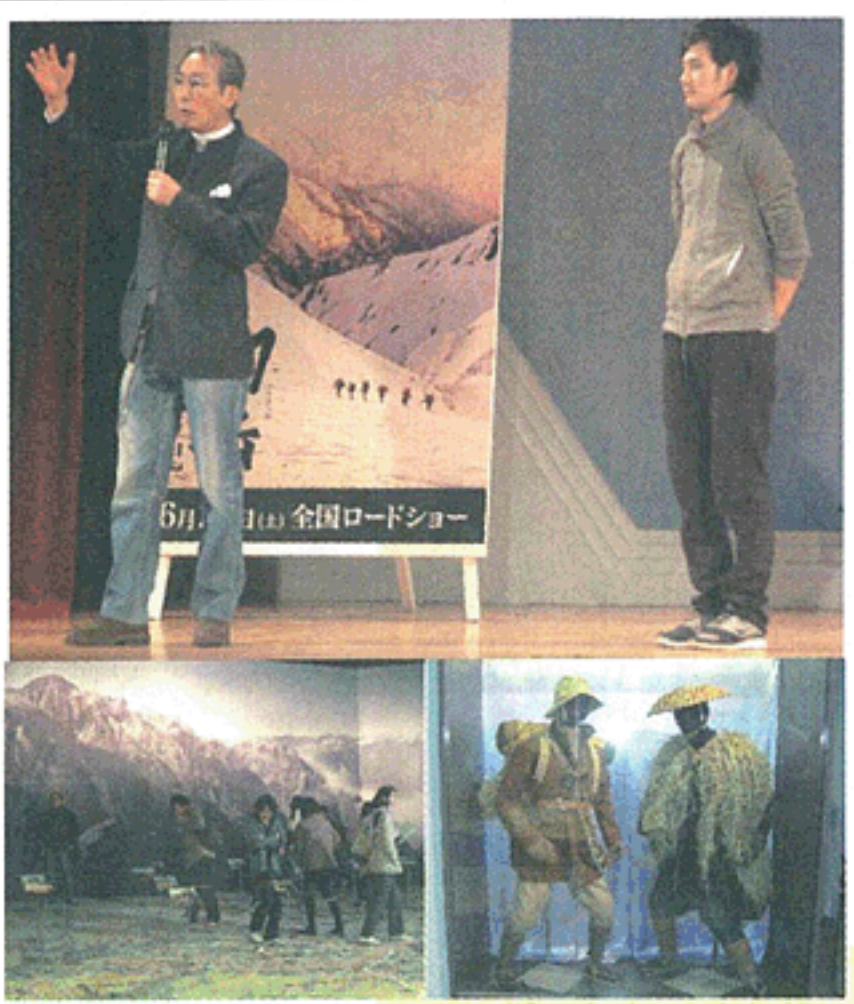


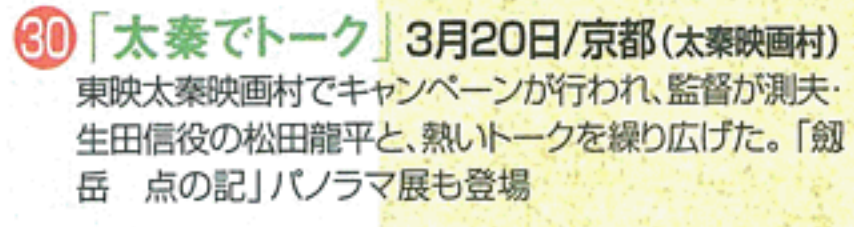
# 「全国の人に届けたい」 47都道府県、木村監督自らハンドル握りキャンペーン

映画「劔岳 点の記」を全国各地でPRする「木村大作戦」は、日本を代表する名カメラマン・木村大作監督が自らの車にラッピングをしたキャンペーンカーのハンドルを握り、試写会や講演を行う前代未聞の「旅」だった。「多くの人の思いが込められた映画を全国の人に见てもらい、直に感想を聞きたい」との思いから、日本一周を立案し、成し遂げた69歳の監督。「大作戦」のために購入した愛車に映画のステッカーを張り付け、映画の舞台となった富山県を皮切りに、約3カ月かけて47都道府県を訪れ、地球の半周にも相当する約2万キロを走り抜けた。



### 4 「究極のアナログ映画」 1月30日/滋賀

監督は自称「アナログ人間」とか。監督は「劔岳 点の記」は究極のアナログ映画だ。空撮やCGを使うなど案に撮影する方法はいくらでもあったが、そんな映像には何の意味もない。この映画は、こまかしの映像が絶対にかたわりの唯一無二の映画だ」という。この日、監督に「IT革命が起こり、福井から滋賀に移動中、テレビ番組に携帯電話で生出演した



### 30 「太秦でトーク」3月20日/京都(太秦映画村)

東映太秦映画村でキャンペーンが行われ、監督が洲崎史田信役の松田龍平と、熱いトークを繰り広げた。「劔岳 点の記」パノラマ展も登場



### 23 「サイン」3月11日/島根

山陰地方で「木村大作戦」は折り返し。地元の書店で朝からキャンペーンがあり、ポスターにサインをする監督

### 1 「富山からスタート」 1月27、28日/富山

「勇気もらった」「自然の美しさに感動した」。試写会では、作品の中に織り込まれる映像美に圧倒された観客から感嘆の声が上がった。舞台挨拶は監督のほか、映画に出演した浅野、香川、盤江も登場し、映画への思いや感謝の言葉を述べた。試写会後も多くの観客が会場に残り、余韻に浸っていた



### 2 「特注しゃもじ」3月8日/広島

試写会場では開場前から長蛇の列ができた。その中のお客さんから特注の木村大作しゃもじがプレゼントされた



### 12 「メッセージずらり」 2月21日/熊本

試写会場には劇場スタッフ1人ずつの歓迎メッセージがずらり。「熊本の人には最初シャイだが、入り込むと熱い」と監督

### 34 「ラジオ生出演」4月2日/山梨

地元放送局の生番組に出演し、映画について力強く話した。雄弁で有名なパーソナリティーもたじたじとなる語り口の監督



### 10 「厳しい条件」 2月19、20日/鹿児島

試写会場では監督が「ヒントがあまい」を連発した。スクリーンのピントを正確に合わせるまで妥協しないのは、常に最高の状態で見て欲しいという監督の思い。宮崎県へ移動前、地元新聞社の取材を受ける。取材は気温5度の中、1時間近く行われた。監督曰く「厳しい条件であれば、あるほど本心が浮き彫りになる」



### 9 「手紙」2月17日/沖縄

沖縄での上映を心待ちにしていたファンからの手紙が「木村号」のフロントガラスに。ラジオ番組で監督の果敢を知っていたよう。雪が降らず、本格的に登山する山もない沖縄での試写会は、自然の美しさや迫りに圧倒される観客が続出した

### 19 「大ファン」3月4日/香川

会場には木村監督の大ファンという若い男性が来場し、記念撮影をしていた。「四国の人には全体的にシャイ」と分かった監督は、ティーチンで観客の緊張を笑いでほくした

### 16 「地声でティーチン」 3月3日/徳島

上映後のティーチンは相変わらずマイクを使わず、地声で行うスタイル。2回も手を挙げる人がいた。感想カードの返却率は「大作戦」中で1番だった



### 27 「高校生と意気投合」3月17日/大阪

監督は取材が始まると、相手が圧倒されるくらい映画のすばらしさを語り、聞き手を感動させる。高校生からインタビューを受け、「若い人は理解が早い」と監督も感心。話は尽きず、進学相談にまで発展した



木村監督の「全国キャンペーン」は劔岳オフィシャルHPブログ  
<http://www.tsurugidake.jp/blog/>  
で公開中



**TOPICS**

**「名刺」**  
監督の名刺の裏は「宣伝員任命証」になっている。監督から名刺を手渡された瞬間、もらった人は「劔岳 点の記」宣伝員に。名刺にはナンバーが入っているので、自分が何番目のエージェントが一目瞭然

**「登山家・田部井淳子さんと」**  
監督が会うのを楽しみにしていた田部井淳子さんは、世界で初めて女性としてエベレスト登頂に成功した。実は監督と同年齢。監督が「8000メートルは絶対に無理です。田部井さんはすごい」というと、田部井さんは「いやいや3000メートルで映画を撮影するのは、8000メートルと同じくらい、それ以上大変ですよ」と絶賛した

1/27	富山	3/13	岡山
1/28	石川	3/15	兵庫
1/29	石川→福井	3/16	兵庫→大阪
1/30	福井→滋賀	3/17	大阪→和歌山
1/31	滋賀→岐阜	3/18	和歌山→奈良
2/2	岐阜→愛知	3/19	奈良→京都
2/3	三重	3/20	映画村イベント他
2/4	愛知→静岡	3/27	神奈川
2/5	静岡	3/30	群馬
2/16-17	沖縄	3/31	群馬→長野
2/19	鹿児島	4/1	長野→山梨
2/20	鹿児島→宮崎	4/2	山梨
2/21	熊本	4/3	千葉
2/23	熊本→長崎	4/6	茨城
2/24	長崎→佐賀	4/7	茨城→栃木
2/25	佐賀→福岡	4/8	栃木→埼玉
2/26	福岡→大分	4/9	埼玉
2/27	大分	4/10	宮城
3/2	高知	4/13	宮城→岩手
3/3	高知→徳島	4/14	岩手→青森
3/4	徳島→香川	4/15	青森→北海道
3/5	香川→愛媛	4/16-17	北海道
3/6	愛媛	4/20	秋田
3/8	広島	4/21	秋田→山形
3/9	広島→山口	4/22	山形→福島
3/10	山口→島根	4/23	福島→新潟
3/11	島根→鳥取	4/24	新潟
3/12	鳥取→岡山	4/27	東京

## 「前人未踏」の映画、誕生。

誰かが行かねば、道はできない。  
標高2999m、氷点下40℃。  
明治40年、日本地図最後の空白地点を目指した男たちの、魂の記録。

# 劔岳 点の記

つるぎだけ

監督 木村大作  
原作 新田次郎  
脚本 新田次郎  
演出 浅野忠信  
主演 浅野忠信、香川照之、松田龍平、宮崎あおい、仲村トオル、小澤征悦、井川比佐志、夏八木勲、國村隼、役所広司

製作/坂上順 監修/島山千広 脚本/木村大作 演出/浅野忠信 製作委員会/東映 フジテレビジョン 住友商事 朝日新聞社 北日本新聞社 特別協力/富山県 富山市 上市町 立山町 製作協力/東映ビデオ 朝日トランス 製作プロダクション/東映東京撮影所 配給/東映 ©2009 東映

文部科学省特別選定・指定 (青年・成人向け)(少年・児童向け)

「誰もやらなきゃ、俺がやる！」  
「誰もやらなきゃ、俺がやる！」  
■全国47都道府県を木村監督が車でまわるキャンペーン！「木村大作戦」取材ブログ連載中！  
■メイキング動画「撮影の記」好評連載中！  
■原作「劔岳 点の記」新田次郎 (文芸春秋) ■原作を読みやすとした新版「劔岳 点の記」(文芸春秋)発売中